

水田裏作麦におけるアッパー整形ロータリによる畝立て同時播種の実証

農林水産研究所

アッパー整形ロータリを用い、苦土石灰散布と畝立て、施肥播種を一度に行う**複合播種**により、**作業時間**は、耕起後に畝立て播種を行う栽培の**約3分の1**と大幅に省力化されました。前作の稲わらが多い場合には、事前にスタブルカルチ等により稲わらと土を反転させておくことで、問題なく播種することができました。

この機器導入により、降雨による圃場準備の遅れや、湿害発生の防止が期待できます。

複合播種作業（土壌改良＋耕起＋施肥＋播種＋畝立て）



施肥・播種

耕起・畝立て

適期作業が可能に！

土改材散布



わらが多いと、ロータリーケースに絡まることがある



スタブルカルチによりわらと土を反転



翌日には播種可能

播種作業体系	10a当たり作業時間(h)								
	明渠施工	苦土石灰散布	弾丸暗渠	チゼル耕	スタブルカルチ	耕起	施肥	播種	計
複合播種	0.22	同時	-	-	0.22	同時	同時	1.36	1.8 (34)
対照	0.22	0.11	0.81	0.36	-	1.23	2.00	0.64	5.4 (100)